

R6年度山の街まちづくり協議会通常総会・議事録

◆日時:2024.6.15 14:00~15:40

◆場所:甲緑地域福祉センター

【出席者】山の街協議会運営出席者 14 名・アドバイザー1名・来賓出席者 9 名・一般参加者 32 名
計 56 名出席

【配布資料】①R6年度通常総会議案書 ②山の街まちづくりニュース No2 ③駅前交通量調査結果

【総会議事】

一 開会あいさつ

司会者原田昇が開会を宣し、本日の通常総会は会規約所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

一 会長あいさつ 松岡 謙二 会長

「まちづくりの課題をニュースで整理した。早くしたい課題は、①駅前のクランク道路、市も計画し取り組んでいる。②何年か前に無くなった交番の設置。③児童館の新設、甲緑小学校区にはない。④少し時間はかかるが、駅舎の再整備、昭和 40 年から山の街に住んでいるが、50 数年駅の周囲も変わっていない。駅前広場も整備して、山の街も良いとこだと思える街にしたい。協議会もいろいろと取り組んでいるので、皆さまもご協力よろしくお願ひします。」と挨拶した。

一 来賓あいさつ 北区役所地域協働課 山田 隆大 課長

「北区は昨年、50 周年を迎えた。さらに住みたくなるようにしていきたい。沿線の活性化で、いくつかの駅をリニューアルしてきた。山の街も課題を見える化し共有していくことが第 1 ステップで、役所も協力していくことができる。」と挨拶した。

一 議長選出及び議事録署名人選出

議長の選任方法を諮ったところ、満場一致をもって山崎文夫が議長に、議長山崎文夫と井筒紳一郎が議事録署名人に選任された。続いて、議長から挨拶の後議案の審議に入った。

一 議事

・第1号議案・令和5年度事業報告案(別紙) 説明 羽田野 求 事務局長

・第2号議案・令和5年度決算報告案(別紙) 説明 大島 眞由美 会計

・監査報告 川阪 泰夫 会計監査役

このあと、辻 信一 アドバイザーから、山の街まちづくりニュース No2 に基づき、アンケート調査集計結果の報告と、まちづくり構想の方向性基本的課題について補足説明があった。

①アンケート調査結果を集計し、ニュースで報告したが、いま私たち山の街は、まちづくりの組織づくり(山の街まちづくり協議会)ができて、まちの将来像づくりに取りかかった

ところでは、将来像のなかでも、明らかな課題点・先ほどの駅前 3 点セットなどと、それ以外にもいろんな課題をみんなで共有して、これから、わが街の将来像をまとめる段階に入る。今年度の活動にある「まちづくり構想」の策定へとなる。

②アンケート調査結果で、①山の街の地域課題については、「まち協」役員会がまとめた 11 項目の課題は、地域の皆さんの考えと同意いただいていると確認できた。②自由意見欄で、商業環境に対する意見（買い物が大変難しい）が多くあった。今はミニコープしかなく、コンビニが欲しいなど多くの意見があったが、店を出す人がいないと商業環境を改善できない。今後どうしていくかが、課題です。

③「まちづくり構想」についての考え方。

ニュースの「まちづくり構想にむけて」のページにある、これらの課題を総合化して、山の街・まち全体でどうあるべきなのかという大きな目標が必要で、個々の課題はそのパーツと位置づける、それが「まちづくり構想」です。アンケートで「街の将来イメージ」を聞いているが、「明るい」「安心・安全」「暮らしやすい・住みやすい」などの提案があったが、山の街にふさわしい言葉を紡ぎ出したい。この「まちづくり構想」案がまとまったら、また、アンケートをさせていただき、地域の皆さんとの共有と合意形成をしていく。

一 質疑（第 1 号・2 号議案 アンケート調査集計結果に対して）

①甲緑小学校PTA会長・原さんから、「児童館が山の街の地域には無い。この時期、暑くなり外で遊ぶのも危険だ、雨の日には外で遊べない。子育てしている世代から子供たちの居場所がないとの意見が多く、児童館があったらいい」と親の立場から意見が出された。

⇒羽田野事務局長から、「実現にどう運動するのか。桜の宮児童館は新たに改築している。甲緑地域にも児童館を新設の運動を皆さんと一緒に、神戸市にPTA・まち協・自治会で力を合わせ要望していく。署名活動をおこなっていく」と考えを述べた。

②3丁目の砂田さんから「商業環境の整備について、トーンダウンしているのではないかな。ドラッグストア、100均の店、子ども連れでいける店などが駅周辺にあると良い」との意見が出された。

⇒羽田野事務局長から、「トーンダウンしているわけではない。要望するような店をどうすれば誘致できるのか、具体的な方策をつくるのが部会で、飲食店さん交えて話し検討していく」と答えた。

一 議案承認 第1号議案、第2号議案を採決し、挙手多数で承認された。

一 議題 第3号議案・令和6年度事業計画案、第4号議案・令和6年度予算案（別紙）
説明 羽田野 求 事務局長

「6年度、『まちづくり構想』案を策定し、アンケートを行い、合意形成をはかる。自治会に入っている人が減ったのでHPでもアンケートを行っていく」と説明した。

一 質疑（第3号・4号議案 構想の方向性・基本的課題に対して）

①7丁目の崎村さんから、「緑町に住み43年、北区他地域が再開発されているなか、山の街はまだ始まっていない。病院・買い物行く際は坂道が多く、非常に困難。高齢者も多い。コミュニティバスをぜひ取り入れていただきたい。若い世代も将来のことを考えて、移住したくなると思う」と実現を訴えた。

⇒羽田野事務局長から、「神戸北町へ8割が車で買い物へ行っており、公共交通機関がなく不便。そこで、コミュニティバスの導入は有効だ。柏尾台でコミュニティバスの試験運行が始まっている。行政に働きかけ、1~2年かかった。都市局交通政策課が窓口で、専門家を派遣し、コミュニティバスの需要予測・コースを事前に調査した上で、ここなら採算がとれる、利用がある、と判断され試験運行が開始される。山の街の場合、小山クリニックの患者送迎バス、北町からの患者が1日40~50人の利用があり、一定の需要がある。こちらから買い物にバスを利用するかの調査をしていきたい」と答えた。

②6丁目の丹羽さんから、「トライやるウィークでやきもち地蔵の劇をした。お地蔵さんを掘り出して、お餅をお供えした。やきもち地蔵の話やお餅とかを残しせたら」とまちづくりに活かしてほしいと要望した。

⇒加藤副会長から、「できれば、駅前に『やきもち屋』というお餅を焼く店をやり、山の街駅ができたツールになったやきもち地蔵の物語を子どもたちに伝えたい」と抱負を語った。

③猪ころびの金山さんから、「今草辻の造成工事（駅東区画整理事業）しているが、工事が停滞している。今後の工事の進捗を知りたい」と質問した。

⇒都市局まち再生推進課城戸さんから、「民間の事業者がおこなっており、区画整理事業は9月末に終わる予定。そこから、戸建て住宅の工事が始まり、1年後ぐらいから住宅の貼り付きとなると聞いている」と答えた。

④山ノ街自治会副会長の柴田さんから、「第3号議案の喫緊の個別の課題に対し部会を設置と書いてあるが、具体的にどのような部会を設置されるのか、また、どのような取り組み方をしていくのか」と質問した。

⇒アドバイザーの辻さんから、「駅周辺の検討部会は、3点セットと言われるように地域の課題が詰まっているので、これは必ずつくった方がよいだろう。まち協の役員会は全体的なことを検討していくが、専門的に研究するグループ、細かな議論をしていくのを部会と呼ぶ。必要に応じてと書いているが、先ほどの商業施設、賑わい部会とかが必要であれば設置する。どういう活動になるかという、部会で行政などと協議した内容を役員会に報告する。役員会は地域の皆さんに報告する。部会はまち協の組織の一部として動くというイメージです」と説明した。

一 議案承認 第3号議案、第4号議案を採決し、挙手多数で承認された。

一 来賓あいさつ

都市局まち再生推進課:城戸係長

「まちづくりのお手伝いをする部署です。アンケート結果などから、まちづくりの関心が非常に高いと感じる。まちづくり構想を共に進めていきたい」と挨拶した後に、「山の街駅前交通量調査の結果」(別紙)について、「クランク道路の改良の基礎資料として調査した。①自動車の交通量 ②歩行者と自転車の交通量 ③踏切遮断時の滞留長(車が溜まったか) ④駐停車台数の4項目の調査です。S字カーブへの改良資料として検討している」と語った。

・神戸北警察署:大崎地域課長

「山の街交番については、山の街に設置することに変わりがない。場所や日程は、神戸市と協議中でまだ決まっていない。早期に設置を望んでいる」と挨拶した。

・神戸電鉄(株)鉄道事業本部:高野課長

「議案に出た要望は貴協議会から頂いている。社内で検討している。進捗あり次第、報告したい」と挨拶した。

・甲緑小学校:崎川校長

①「児童館の設置について、放課後の子供たちの居場所を求めるニーズが高い。本校では火曜日に放課後、のびのび広場(運動場を使用して)を行い、子どもたちの居場所をつくっている。児童は270名程の生徒数に対して220名の登録がある。放課後、皆と一緒に安全な場所で過ごしたいという多くのニーズがある。安全で環境が整った児童館が校区内にあれば、更に安全に過ごせる。子どもたちも喜ぶのではないかと教育者の立場から児童館設置を要望した。

②「児童数は年々微減である。学級数が減ってくる。今年度1年生が1クラスになった。来年度3学年が1クラスになる可能性がある。学校の運営を考えると宜しくない。先ほどの駅東造成地に非常に期待している。お子さんを持っている世帯が沢山入ってきて、小学生が増えてくることを願っている。ここで暮らしたいという街にしていきたい」と期待を寄せた。

一 閉会 15時40分散会